

日 本 史

I (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 中国の史書にみられる記述のなかで、日本に関する最古のものとしてされるのは、『漢書』地理志にある紀元前1世紀頃の日本に関する「夫れ 海中に倭人有り。分れて百余国と為る。歳時を以て来り献見すと云ふ」である。さらに、57年に倭の奴国の王が後漢に朝貢し、 から印綬を賜ったことなど、1～2世紀の倭の様子が『後漢書』東夷伝に記されている。266年の倭の女王の晋への遣使の記述以降、ウ)5世紀前半に倭が遣使をするまでの約150年の間、中国の正史には日本に関する記述はみられなかった。その後、5世紀のエ)倭の五王の遣使、オ)7世紀の小野妹子の派遣などが記されている。

(1) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。

- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| ① <input type="text" value="ア"/> 帯方 | <input type="text" value="イ"/> 光武帝 | ② <input type="text" value="ア"/> 帯方 | <input type="text" value="イ"/> 武帝 |
| ③ <input type="text" value="ア"/> 楽浪 | <input type="text" value="イ"/> 光武帝 | ④ <input type="text" value="ア"/> 楽浪 | <input type="text" value="イ"/> 武帝 |

(2) 下線部ウ)に関連して、3世紀中頃から5世紀前半までの期間の出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 大伴金村が加耶西部を百済に割譲した。
- ② 倭と高句麗が朝鮮半島で交戦した。
- ③ 百済の聖明王から仏像や経典などが贈られ、仏教が正式に日本に伝わった。
- ④ ヤマト政権の支配の強化に反発して、筑紫国造磐井が反乱を起こした。

(3) 下線部エ)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 朝鮮半島南部での立場を有利にするために中国の南朝に遣使した。
- ② 倭の五王のうち、最初の讃は雄略天皇に比定されている。
- ③ 倭の五王の遣使は、江田船山古墳出土鉄刀に記されている。
- ④ 倭の五王は、中国南朝から高句麗・百済などの支配権を認められた。

(7) 下線部ク)に関連して、唐から帰国、または遣唐使とともに来日した僧に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 玄昉は、帰国後に吉備真備とともに長屋王政権に重用された。
- ② 唐の高僧鑑真は、大仏開眼供養の儀式において開眼師をつとめた。
- ③ 空海は、帰国後に真言宗を開き、高野山金剛峰寺を創建した。
- ④ 円仁は、円珍との対立などから拠点を園城寺に移し、寺門派と称した。

(8) 下線部コ)に関連して、新羅に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 白村江の戦い後、倭に唐・新羅が攻め込み、倭軍は再び敗れた。
- ② 渤海との関係を重視した朝廷は、新羅に使節を派遣しなかった。
- ③ 朝廷で権力を握っていた藤原仲麻呂は、渤海と結んで新羅を攻撃した。
- ④ 東アジアの国際秩序が変動するなか、高麗が新羅を滅ぼした。

(9) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① サ 南路 シ 鴻臚館 ② サ 南路 シ 松原客院
- ③ サ 北路 シ 鴻臚館 ④ サ 北路 シ 松原客院

Ⅱ (配点 48)

次の文を読み、(1)～(7)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 1180年に以仁王とともに が挙兵したのを皮切りに5年にわたる源平の争乱が始まった。1185年に を伴い西に敗走していた平氏が、 の壇の浦の戦いで滅び、争乱は終わった。ア)源頼朝は争乱の最中から支配体制の整備を進めており、1192年にかねてより対立していた の死去を受けて、征夷大將軍に任じられた。これにより名実ともに鎌倉幕府が成立した。しかし、当初、朝廷の勢力も強く、公武二元支配の状況が続いていた。イ) が暗殺され、源氏の正統が断絶したことに伴う幕府の混乱に乗じて起こった を幕府が鎮圧したことで、幕府の朝廷に対する優位が確立すると、公武二元支配の状況は大きく変わった。

(1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

① 安芸国	② 安徳天皇	③ 後白河法皇	④ 後鳥羽上皇
⑤ 承久の乱	⑥ 長門国	⑦ 高倉天皇	⑧ 宝治合戦
⑨ 源実朝	⑩ 源義仲	⑪ 源頼家	⑫ 源頼政

(2) 下線部ア)に関連して、源頼朝による支配体制の整備に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

- Ⅰ 守護・地頭を設置することを朝廷から認められた。
- Ⅱ 軍事・警察などを担当する侍所を設置した。
- Ⅲ 寿永二年十月宣旨により、朝廷から東国の支配権を認められた。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ
- ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ
- ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ
- ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ
- ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

(3) 下線部イ)に関連して、鎌倉幕府の機構に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 一般政務・財政などを担当する公文所の初代長官に三善康信が任じられた。
- ② 訴訟と裁判事務などを担当する問注所の初代長官に大江広元が任じられた。
- ③ 当初、京都には京都守護がおかれたが、のちに六波羅探題にかわった。
- ④ 源頼朝は、源義経討伐のために、藤原泰衡を奥州総奉行に任じた。

Ⅲ (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 明治政府が近代化を進める際に、ア) 西洋の思想や文化が積極的に取り入れられたため、イ) 人々の生活に大きな変化が生じた。

本木昌造が鉛製活字の量産技術の導入に成功するなど印刷技術の発展を受けて、1870年には初の日刊新聞である『』が創刊された。1871年にはの建議を受けて、従来の飛脚制度にかわって郵便制度が創設された。一方で、宗教面では、政府が祭政一致を掲げて神道を重視したことから、オ) 廃仏毀釈が行われた。また、カ) キリスト教については従来通り禁じた。

(1) 下線部ア)に関連して、西洋思想を紹介した啓蒙思想家に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 中江兆民は、スマイルズの『自助論』のほかミルの『自由論』を翻訳した。
- ② 中村正直は、ルソーの『社会契約論』の一部を漢訳したこともあり、東洋のルソーといわれた。
- ③ 福沢諭吉は、自身が社長となって啓蒙的思想団体明六社を結成したほか、『西洋事情』などを著して啓蒙活動を行った。
- ④ はじめ啓蒙思想家として活動した加藤弘之は、のちに社会進化論に転向し自由民権論を否定した。

(2) 下線部イ)に関連して、文明開化に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 国民皆学をめざす学制の公布後、実施機関として文部省が新設された。
- ② 太陽暦の採用後、1週を7日として土曜日・日曜日が休日とされた。
- ③ 洋服の着用が広がっていったほか、男性の間ではざんぎり頭が流行した。
- ④ 明治政府に招かれて来日したクラークが札幌農学校を創設した。

(3) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 大阪朝日新聞 岩崎弥太郎
- ② 大阪朝日新聞 前島密
- ③ 横浜毎日新聞 岩崎弥太郎
- ④ 横浜毎日新聞 前島密

(7) 空欄 **ク** ・ **サ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。

28

- ① **ク** 市川房枝 **サ** キング ② **ク** 市川房枝 **サ** 中央公論
③ **ク** 与謝野晶子 **サ** キング ④ **ク** 与謝野晶子 **サ** 中央公論

(8) 下線部**ケ**に関連して、大正デモクラシー期の文化に関する記述として最も適当なものを、

次の①～④の中から1つ選べ。

29

- ① 小山内薫・土方与志らが築地小劇場をつくり、新劇運動を展開した。
② 『生々流転』の作者下村観山は、日本美術院を再興した。
③ 津田左右吉は東洋哲学と西洋哲学を対決させて、独自の哲学を完成させた。
④ 細菌学者北里柴三郎は梅毒スピロヘータの培養に成功した。

(9) 下線部**コ**に関連して、大正時代から昭和時代初期にかけてのマス・メディアに関して述

べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

30

X 映画が人気となったが、作品はすべて輸入に頼らざるを得なかった。

Y 野球・相撲の実況中継が人気を博し、ラジオ放送が急速に普及した。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

IV (配点 30)

次の文を読み、(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

(1) 奈良県にある、古墳時代前期につくられた最大の規模を持つ前方後円墳として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 誉田御廟山古墳 ② 大仙陵古墳
③ 造山古墳 ④ 箸墓古墳

(2) 律令の官制に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 詔勅の作成、国史の編纂、後宮の事務などを担った式部省は、八省中で最重要の省である。

Y 西海道の統治、外交、国防などを担った大宰府は、「遠の朝廷」ともよばれた。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(3) 国風文化期の文学作品に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 村上天皇の命で、紀貫之らが最初の勅撰和歌集『古今和歌集』を編んだ。
② 菅原孝標の女は、結婚生活や夫との不和などを『蜻蛉日記』に著した。
③ 『凌雲集』『文華秀麗集』『経国集』の三大勅撰集が編まれた。
④ 藤原公任は、朗詠に適した詩歌を集めて『和漢朗詠集』を編纂した。

(4) 日本での曹洞宗の開祖道元が悟りを開くために重視したものとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 公案問答 ② 只管打坐 ③ 専修念仏 ④ 題目唱和

(5) 室町時代に堺の自治を担った36人の豪商からなる組織の名称として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 会合衆 ② 町衆 ③ 年寄衆 ④ 年行司

(6) 豊臣秀吉に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 36

- ① 賤ヶ岳の戦いで明智光秀を討ち、織田信長の後継者の地位を確立した。
- ② 太閤検地を実施し、貫高を基準に軍役が課される貫高制が確立した。
- ③ 刀狩令を出し、方広寺の大仏造立を口実に農民から武器を没収した。
- ④ 文禄の役の際に豊臣秀吉が亡くなったため、朝鮮から撤兵した。

(7) 化政文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 37

- ① 水戸学者の会沢安（正志斎）は著書『新論』で尊王攘夷論を説いた。
- ② 本多利明は、著書『経済要録』で産業の国営化、貿易の振興などを説いた。
- ③ 本居宣長が大成した復古神道は、幕末の尊王攘夷運動に影響を与えた。
- ④ 高橋至時の建議により、蘭書の翻訳機関である蛮書和解御用がおかれた。

(8) 明治政府の殖産興業政策に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 38

- ① 殖産興業の中心官庁として工部省が設置され、大久保利通が初代工部卿となった。
- ② 繊維業の振興をはかるために、富岡製糸場や大阪紡績会社などの官営模範工場が設立された。
- ③ 北海道開発を担う行政機関として開拓使がおかれ、北方の防衛と北海道の開拓のために屯田兵制度を創設した。
- ④ 新貨条例を出して、円・銭・厘の十進法を採用し、金本位制を確立した。

(9) 日中戦争の端緒となった出来事として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

39

- ① 済南事件 ② 西安事件 ③ 柳条湖事件 ④ 盧溝橋事件

(10) 戦後の民主化政策に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 40

X 日本の軍国主義の経済的基盤となった財閥の解体を進めるために、持株会社整理委員会
が設置され、過度経済力集中排除法が制定された。

Y 日本国憲法が施行されて労働者の権利が保障されたことを受け、労働組合法、労働関係
調整法、労働基準法の労働三法が制定された。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
- ③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤